
HAPYYバースデードッキリ

落ちぶれた天使

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

HAPPYバースデードッキリ

【Nコード】

N7347Y

【作者名】

落ちぶれた天使

【あらすじ】

ある日のあがさ邸。みんながしかけた5月4日ならではのドッキリとは!?

今日は5月3日、晴れのち曇り。俺、えどがわコナンこと工藤新一は少年探偵団とあがさ邸にきている。

歩美「明日はとっても特別な日なのよ!」

光彦「そうですね!とってもとっても、大切な日です!」
げんた「だな!」

コナン「明日って5月4日?なんかあんのかあ?」

哀「あいかかわらず自分のことになるとさっぱりね」

博士「君はいつもそうじゃからのお」

コナン「はあ?なにいつてんだあ?てかなんで今日はとまりなんだよ?」

博士「秘密じゃ秘密 君たちだけではないぞ!そろそろくるころじやが」

コナン「へ?」

ピンポン

あがさ「お、きたようじゃの。どうぞ」

服部「ほなじやますんで!」

蘭「こんばんわみんな!」

園子「お、そろってるわね!」

和は「うまくいくんやろか?」

コナン「服部!?あ、いや平次兄ちゃん!?和はねえちゃん!蘭ねえちゃん!園子ねえちゃん!こんな夜おそくにどーしたの!?!」

服部「ほんまや。」

かずは「まさかほんとにわすれてるとはおもわんかったわ」

歩美「おどろいたでしょ!」

園子「んじゃあ作戦開始よお!」

コナン「さ、さくせん!?!」

哀「まあそういうことね。」

哀はそういうとコナンに麻醉銃をむけた。

コナン「な、なにしてんだよ灰原ア!？」

哀「小島くん、円谷君」

哀はそういうと二人は

光彦「まかせてください!」

げんた「おうよ!」

といいコナンの裏側にまわり、コナンの腕をつかんだ。

コナン「ちょ!おい!？」

哀「じゃあ少しだけねむっててもらおうよ?」

コナン「はあ!？」

哀はそういうと暴れるコナンに麻醉銃をうちこんだ。

コナン「ク、クソ・・・」

コナンはそういうとねむってしまった。

園子「うまくいったわね!」

平次「これからが本番や!」

和は「あと30分くらいで12時やで?」

平次「それだけありや十分や!ちょうど坊主もそれくらいにめえさ

ますやる!」

かずは「せやな!じゃあ歩美ちゃんはコナンくんをみててーな」

歩美「うん。わかったあ。」

園子「じゃあほかのメンバーはスタンバイよ!」

そういうとみんなはクラッカーなどをもち、かくれた。」

歩美「そろそろコナン君おきそうだよ!」

歩美がいった。

そのとたん、コナンはめをさました。

コナン「ん?」

一同『お誕生日、おめでとお〜!!!』

ぱああん

クラッカーがいつせいになった。

コナン「え、誕生日?誰の?ん、まてよ・・・?今日は俺の誕生日

「じゃねえか!？」

平次「やつぱりわすれとつたんか」

蘭「新一にコナンくんもにたのね」

歩美「どお?おどろいた?」

光彦「どうです!」

コナン「あ、ありがとな・・・?」

げんた「よし、じゃあこのあとはくいまくりパーティーだあ!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7347y/>

HAPYYバースデードッキリ

2011年11月22日01時13分発行